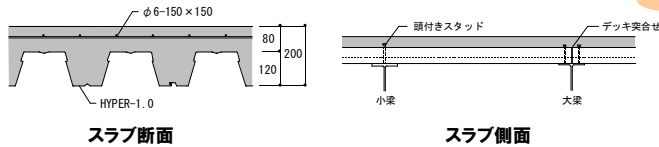


ハイパーデッキ採用による  
コスト削減ポイントを紹介！！

- コスト削減ポイント① ロングスパン化により**小梁本数の低減**が可能！
- コスト削減ポイント② 高い剛性により**コンクリートロス分の低減**が可能！
- コスト削減ポイント③ 小梁設置の施工手間削減など**工期短縮**が可能！

## 1 設計



### スラブ仕様

デッキプレート	コンクリート	梁との接合
HYPER-1.0	普通コンクリート 山上80mm	頭付きスタッド Φ16

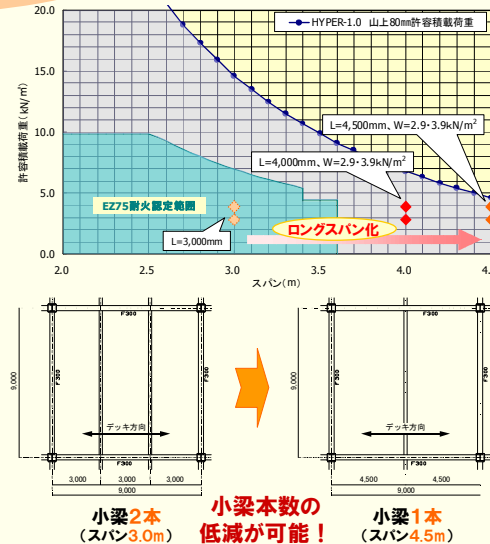
### 梁仕様

大梁		小梁	
4F(駐車場)	H588 × 300 × 12 × 20	H606 × 201 × 12 × 20	
2F(店舗)	H692 × 300 × 13 × 20	H596 × 199 × 10 × 15	

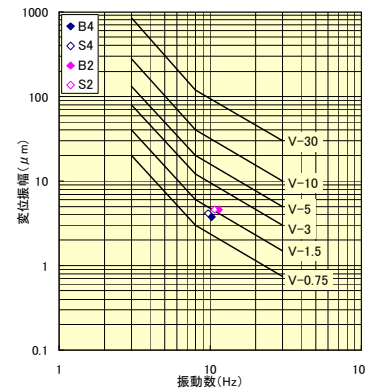
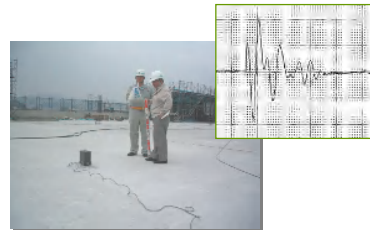
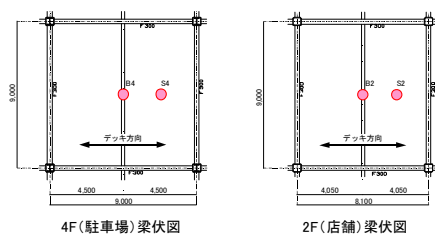
### 設計条件

支持スパン(小梁スパン)	積載荷重
4,000 / 4,500mm	駐車場: 3,900N/m <sup>2</sup> 、店舗: 2,900N/m <sup>2</sup>

### コスト削減ポイント①



## 3 振動



### 高性能ポイント！

スラブ自体が高い断面性能のため、振動性能および遮音性能に優れており、**高い居住性能を保有**しています。

### ◆結果

V-1.5付近に集中しており、優れた振動特性を示した。

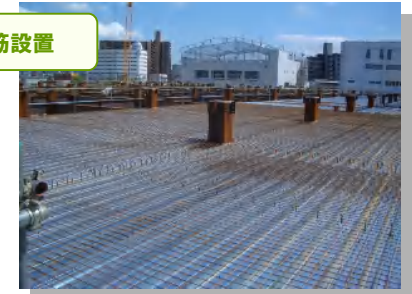
ロングスパンでも高い性能を保有

## 2 施工



地組によるデッキ敷込み、吊上げ

ひび割れ拡大防止筋設置

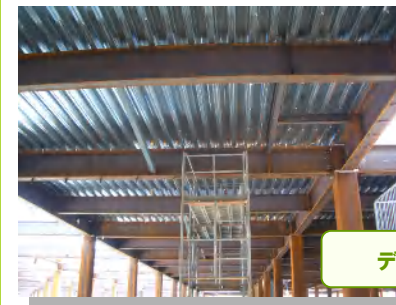


### コスト削減ポイント②

高い剛性により、支持スパン4.5mの場合でもたわみを抑えることができ、**コンクリートのロス分を低減**できます。

### コスト削減ポイント③

ロングスパン化により小梁設置などの手間を減らすことができ、**大幅な工期短縮が可能**となります。



デッキ下面敷込み状況

### 梁伏例

